




印刷して、紙の上でやってネ！

1	 $-3^2 \times \frac{1}{9} + 8$	
2	$\frac{5a-b}{2} - \frac{a-7b}{4}$	<p>7</p> <p>次の①と②に当てはまる数を、下のア～クのうちからそれぞれ選び、記号で答えよ。</p> <p>関数 $y = -3x^2$ について、xの変域が $-4 \leq x \leq 1$ のときの yの変域は、$[\text{①}] \leq y \leq [\text{②}]$ である。</p> <p>ア -48 イ -16 ウ -3 エ -1 オ 0 カ 3 キ 16 ク 48</p>
3	$3 \div \sqrt{6} \times \sqrt{8}$	<p>次の[]の中のあいうに当てはまる数字をそれぞれ答えよ。</p> <p>1から6までの目の出る大小1つずつのさいころを同時に1回投げる。</p> <p>大きいさいころの出た目の数を a、小さいさいころの出た目の数を b とするとき、$a \geq b$ となる確率は</p>
4	<p>一次方程式 $-4x + 2 = 9(x - 7)$ を解け。</p>	<p>8</p> <p>[あ] [いう] である。</p> <p>ただし、大小2つのさいころはともに、1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。</p>
5	<p>連立方程式 $\begin{cases} 5x + y = 1 \\ -x + 6y = 37 \end{cases}$ を解け。</p>	<p>9</p> <p>図のように、直線 l と直線 m、直線 m と直線 n がそれぞれ異なる点で交わっている。</p> <p>解答欄に示した図をもとにして、直線 m よりも上側にあり、直線 l、直線 m、直線 n のそれぞれから等しい距離にある点 P を、定規とコンパスを用いて作図によって求め、点 P の位置を示す文字 P も書け。</p> <p>ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。</p>
6	<p>二次方程式 $(x + 8)^2 = 2$ を解け。</p>	